

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式	
信託期間	2021年4月15日から2030年12月25日	
運用方針	知的資本日本株マザーファンドの受益証券への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している、知的資本が豊富な企業の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	知的資本日本株マザーファンドの受益証券
	知的資本日本株マザーファンド	日本の金融商品取引所に上場している、知的資本が豊富な企業によって発行された株式
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	知的資本日本株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	決算日(年2回、原則として6月25日、12月25日)に収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合等には分配を行わないことがあります。	

知的資本日本株ファンド

愛称：ICJ α

追加型投信／国内／株式

運用報告書(全体版)

第6期

決算日：2023年12月25日

作成対象期間：2023年6月27日～2023年12月25日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、「知的資本日本株ファンド」は、2023年12月25日に第6期の決算を行いました。ここに、期中の運用状況と収益分配状況についてご報告申し上げます。今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

◆ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
2期 2021年12月27日	9,966	0	△ 0.4	1,977.90	0.8	88.0	9.5	250
3期 2022年6月27日	8,477	0	△ 14.9	1,887.42	△ 4.6	85.9	13.2	210
4期 2022年12月26日	8,429	0	△ 0.6	1,902.52	0.8	87.6	10.7	202
5期 2023年6月26日	9,601	0	13.9	2,260.17	18.8	90.9	7.1	190
6期 2023年12月25日	9,492	0	△ 1.1	2,337.40	3.4	91.9	-	60

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額は1万口当たり。(基準価額の全てに共通)

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。当報告書では、東証株価指数 (TOPIX) を参考指数として表示しています。

◆ 当期中の基準価額と市況等の推移

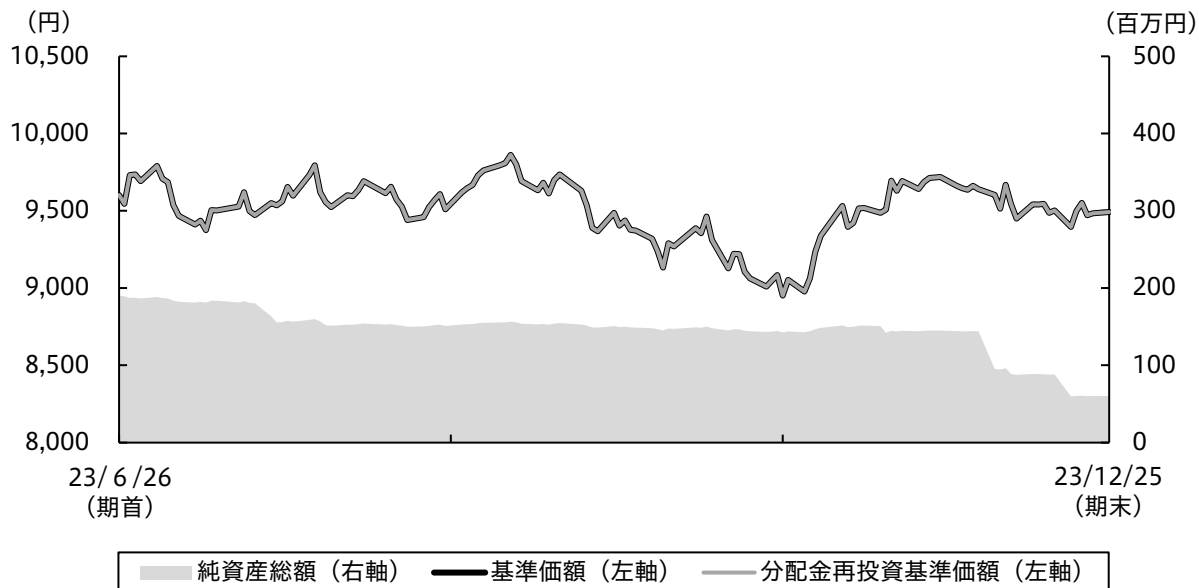
年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2023年6月26日	円	%		%	%	%
	9,601	-	2,260.17	-	90.9	7.1
6月末	9,692	0.9	2,288.60	1.3	93.4	7.4
7月末	9,731	1.4	2,322.56	2.8	86.7	8.8
8月末	9,729	1.3	2,332.00	3.2	85.4	9.1
9月末	9,372	△ 2.4	2,323.39	2.8	83.4	9.4
10月末	9,063	△ 5.6	2,253.72	△ 0.3	83.3	9.4
11月末	9,662	0.6	2,374.93	5.1	89.4	6.6
(期末) 2023年12月25日	9,492	△ 1.1	2,337.40	3.4	91.9	-

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

◆ 運用経過の説明 ◆

● 基準価額の推移 (2023年6月27日～2023年12月25日)



第6期首： 9,601円

第6期末： 9,492円 (既払分配金0円)

騰落率： △1.1% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

● 基準価額の主な変動要因 (2023年6月27日～2023年12月25日)

当期末の基準価額は9,492円、前期比109円のマイナスとなりました。騰落率は分配金再投資ベースで前期比1.1%のマイナスとなりました。設定当初より知的資本が豊富な国内有力企業の株式に投資してきましたが、当期は、参考指数が上昇するなかで、米国の長期金利上昇時に、バリュー株に対しグロース株のパフォーマンスが相対的に劣後したため、グロース重視の銘柄選択がマイナスに寄与し、騰落率はマイナスとなりました。

【上昇要因】

ディスコ(機械)、SCREENホールディングス(電気機器)、中外製薬(医薬品)などの株価上昇が、基準価額の主なプラス要因となりました。

【下落要因】

資生堂(化学)、ヤクルト本社(食料品)、ペイカレント・コンサルティング(サービス業)などの株価下落が、基準価額の主なマイナス要因となりました。

● 投資環境 (2023年6月27日～2023年12月25日)

< 株式市場 >

参考指数の東証株価指数(TOPIX)は期首2,260.17ポイント、期末には2,337.40ポイントと3.42%の上昇となりました。

7月前半は、為替の円高推移が株価の押し下げ要因となりましたが、月後半にかけては日銀がYCC(イールドカーブ・コントロール)運用の柔軟化を決定したものの、金融政策の正常化はまだ先との見方になったことや、堅調な米国株式市場が支えとなり反発しました。

8月前半は、日米の長期金利上昇や米国債格下げ、中国経済に対する不透明感などから下落しましたが、月後半にかけてはドル円が145円を超える円安で推移したことや、市場が注目していた「ジャクソンホール会議」でのパウエル米連邦準備理事会(FRB)議長のコメントも無難に通過したことから株式市場は値を戻す展開となりました。

9月前半は、米国の追加利上げ観測後退や中国製造業PMIの改善、日本における衆議院解散・総選挙期待の高まりなどから上昇基調となりましたが、月後半は米連邦公開市場委員会(FOMC)で想定よりもタカ派的なスタンスが示されたことや、米国の債務上限問題等を背景に株式市場は下落しました。

10月前半は、良好な経済指標を背景とした米国長期金利上昇の影響を受け株式市場は軟調な展開となりました。月後半も中東情勢の緊迫化や16年ぶりに5%台をつけた米国長期金利が重石となり、2か月連続で下落となりました。

11月前半は、FOMCでの政策金利据え置きや雇用統計の下振れによる長期金利低下により、株式市場は上昇しました。月後半は中国経済の指標改善などから過度の景気悪化懸念が後退、米国の追加利上げ観測後退などから堅調に推移しました。

12月は日銀による金融緩和策の早期修正期待の高まりと、米国の利下げ前倒しの見方から円高ドル安が急速に進行し、株式市場は軟調な推移となりました。

● 当該投資信託のポートフォリオ (2023年6月27日～2023年12月25日)

<ベビーファンド>

知的資本日本株マザーファンドの組入れは高位を維持しました。

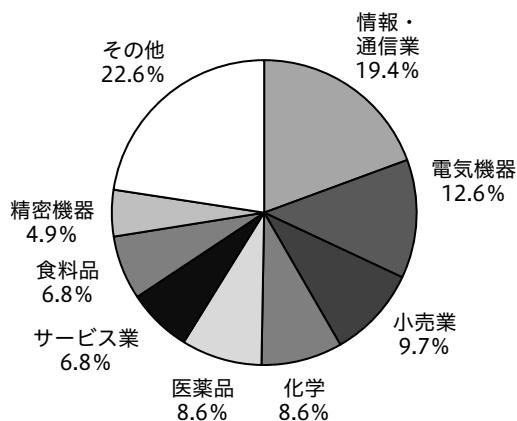
<マザーファンド>

当期初めに、当ファンドの基本計画に従って、東京証券取引所上場企業の中から知的資本が豊富で競争力により優れた企業を選び直した結果、既存の保有銘柄のうちファーストリテイリング、ダイキン工業、SHIFT、レーザーテックなどの計23銘柄を売却し、ソシオネクスト、シスメックス、信越化学工業、ルネサスエレクトロニクスなどの計21銘柄を新たに組入れました。組入銘柄の業種別の構成は、情報・通信業、電気機器、化学等のウェイトが高いポートフォリオとなりました。

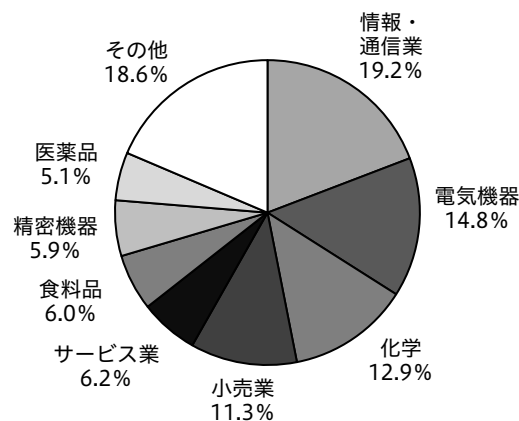
期中におきましては、信託財産の中長期的な成長を狙って、入れ替え後のポートフォリオによる安定運用に努めましたが、今期におきましては、資金流出額の影響で、期中に12銘柄全売却を行い、期末時点の銘柄数は83銘柄となりました。

【業種別比率】

期首 (2023年6月26日)



期末 (2023年12月25日)



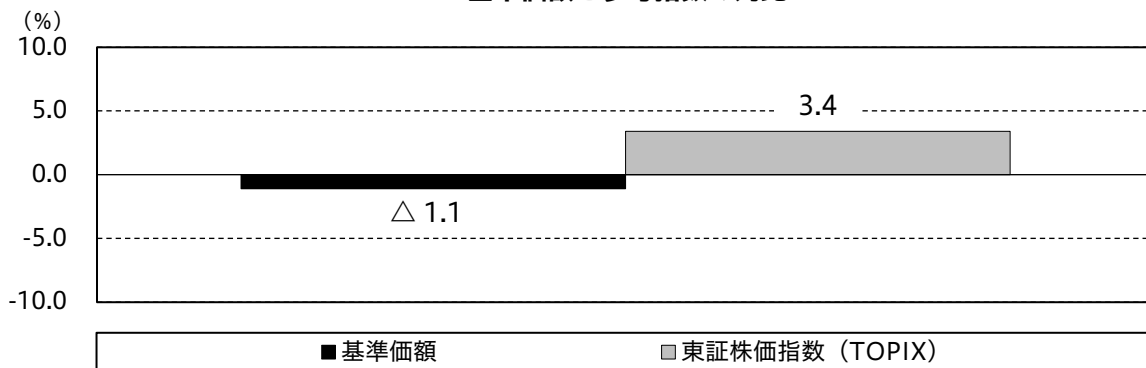
※ マザーファンドにおける株式ポートフォリオに対する比率です。

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の指標となるベンチマークを設けていません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数である東証株価指数(TOPIX)の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比



(注1) 基準価額は分配金(税引前)込み。

(注2) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。当報告書では、「東証株価指数 (TOPIX)」を参考指数として表示しています。

● 分配金

分配原資、基準価額水準等を勘案し、当期の収益分配は以下の通りとさせていただきます。留保益は、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用します。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

	第6期
	2023年6月27日～ 2023年12月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	123

(注1) 当期の収益は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、当期の収益以外は収益調整金および分配準備積立金です。

(注2) 対基準価額比率は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税引前)と一致しない場合があります。

◆ 今後の運用方針 ◆

当ファンドでは、独自の技術力や強固な顧客基盤等を有する知的資本が豊富な企業は高い成長力を保持しており、それらの企業に投資することにより優れた投資成果を挙げられると見込んでいます。引き続き、基本計画に則り、優れた国内有力企業に選別投資することにより、信託財産の中長期的な安定成長を目指して引き続き確りと運用を継続していきます。

◆ 当期中の1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	70円	0.738%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額×信託報酬率です。 なお、期中の平均基準価額は9,508円です。
(投 信 会 社)	(26)	(0.273)	・ 委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0.438)	・ 運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後のアフターフォローの対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	・ 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.072	(b) 売買委託手数料は期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
(株 式)	(7)	(0.071)	売買委託手数料とは、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(c) そ の 他 費 用	69	0.729	(c) その他費用は期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
(監 査 費 用)	(13)	(0.141)	・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(56)	(0.587)	・ 信託事務の処理等に要するその他の諸費用 (目論見書・届出書および報告書の作成、交付、印刷に係る費用等)
合 計	146	1.539	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

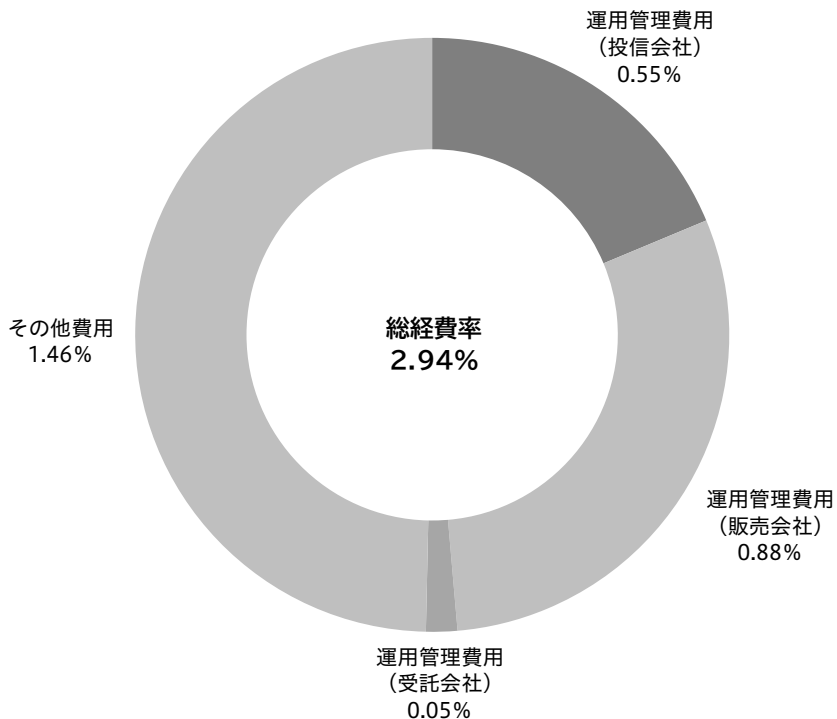
(注2) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口あたり）を乗じた数で除した経費率（年率）は2.94%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆ **親投資信託受益証券の設定、解約状況** (2023年6月27日から2023年12月25日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
知的資本日本株マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 127,764	千円 130,800

(注) 単位未満は切捨て。

◆ **親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合** (2023年6月27日から2023年12月25日まで)

項 目	当 期
	知的資本日本株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	202,807千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	136,155千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.48

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ **利害関係人との取引状況等** (2023年6月27日から2023年12月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細 (2023年12月25日現在)

親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
知 的 資 本 日 本 株 マ ザ ー フ ァ ン ド	千口 185,149	千口 57,384	千円 58,979

(注) 単位未満は切捨て。

◆ 投資信託財産の構成 (2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
知 的 資 本 日 本 株 マ ザ ー フ ァ ン ド	千円 58,979	% 94.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,459	5.5
投 資 信 託 財 産 総 額	62,439	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

◆ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	62,439,015円
コール・ローン等	3,459,018
知的資本日本株 マザーファンド(評価額)	58,979,997
(B) 負 債	2,219,048
未 払 解 約 金	908
未 払 信 託 報 酬	1,085,140
そ の 他 未 払 費 用	1,133,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	60,219,967
元 本	63,442,788
次 期 繰 越 損 益 金	△3,222,821
(D) 受 益 権 総 口 数	63,442,788口
1万口当たり基準価額 (C / D)	9,492円

<注記事項>

① 期首元本額	198,183,103円
期中追加設定元本額	1,386,272円
期中一部解約元本額	136,126,587円

② 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円
(c) 収益調整金	99,247円
(d) 分配準備積立金	687,199円
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	786,446円
(f) 1万口当たり当期分配対象額	123.96円
(g) 分配金	0円
(h) 1万口当たり分配金	0円

◆ 損益の状況

当期：自2023年6月27日 至2023年12月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△1,452円
受 取 利 息	1,750
支 払 利 息	△3,202
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,496,252
売 買 益	1,416,720
売 買 損	79,532
(C) 信 託 報 酬 等	△2,218,140
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△723,340
(E) 前期繰越損益金	△2,003,205
(F) 追加信託差損益金	△496,276
(配 当 等 相 当 額)	(98,566)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△594,842)
(G) 合 計 (D + E + F)	△3,222,821
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△3,222,821
追 加 信 託 差 損 益 金	△496,276
(配 当 等 相 当 額)	(99,247)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△595,523)
分 配 準 備 積 立 金	687,199
繰 越 損 益 金	△3,413,744

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

◆ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

◆ お知らせ ◆

該当事項はございません。

知的資本日本株マザーファンド

運用報告書

第 6 期

(決算日：2023 年 12 月 25 日)

(作成対象期間：2023 年 6 月 27 日～2023 年 12 月 25 日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限(設定日：2021 年 4 月 15 日)
運用方針	日本の株式に投資し中長期的に信託財産の成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主な運用対象	日本の金融商品取引所に上場する企業もしくは関連企業によって発行された株式及び株式関連証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には、制限を設けません。

◆ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	円	騰落率	期騰落率	中騰落率			
2期 2021年12月27日	10,193	1.2	1,977.90	0.8	89.1	9.6	247
3期 2022年6月27日	8,772	△ 13.9	1,887.42	△ 4.6	86.3	13.3	225
4期 2022年12月26日	8,830	0.7	1,902.52	0.8	89.3	10.9	209
5期 2023年6月26日	10,201	15.5	2,260.17	18.8	91.5	7.2	188
6期 2023年12月25日	10,278	0.8	2,337.40	3.4	93.8	-	58

(注1) 基準価額は1万口当たりです。(基準価額の全てに共通)

(注2) 純資産総額は単位未満切捨て、騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注3) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。当報告書では、東証株価指数 (TOPIX) を参考指数として表示しています。

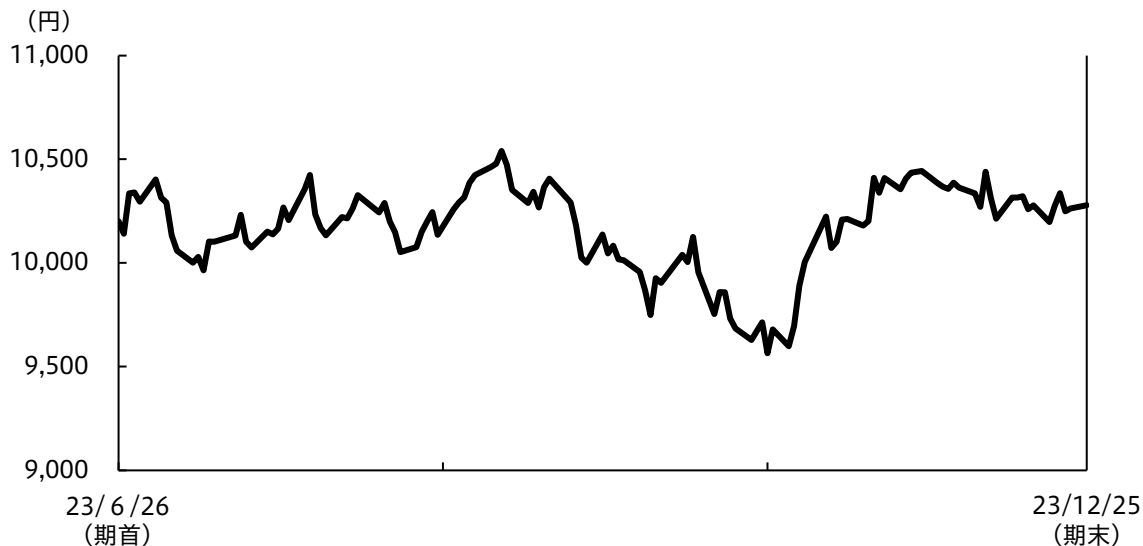
◆ 当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	円	騰落率	期騰落率	中騰落率		
(期首) 2023年6月26日	10,201	-	2,260.17	-	91.5	7.2
6月末	10,295	0.9	2,288.60	1.3	94.4	7.4
7月末	10,355	1.5	2,322.56	2.8	88.6	9.0
8月末	10,386	1.8	2,332.00	3.2	89.4	9.5
9月末	10,013	△ 1.8	2,323.39	2.8	87.3	9.8
10月末	9,695	△ 5.0	2,253.72	△ 0.3	87.1	9.8
11月末	10,387	1.8	2,374.93	5.1	91.9	6.8
(期末) 2023年12月25日	10,278	0.8	2,337.40	3.4	93.8	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

◆ 基準価額の推移 (2023年6月27日から2023年12月25日まで)



◆ 1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料	8円
(株 式)	(7)
(先物・オプション)	(0)
合 計	8

(注) 費用項目の概要及び注記については、6頁の費用明細をご参照ください。

◆ 期中の売買及び取引の状況 (2023年6月27日から2023年12月25日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 8.9 (7.5)	千円 43,040 (-)	千株 37.3	千円 159,767

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	株 式 先 物 取 引	百万円 14	百万円 28	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2023年6月27日から2023年12月25日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	202,807千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	136,155千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.48

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ **主要な売買銘柄** (2023年6月27日から2023年12月25日まで)

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ソシオネクスト	0.1	2,208	22,082	ファーストリテイリング	0.1	3,680	36,809
信越化学工業	0.4	1,979	4,948	ディスコ	0.1	3,116	31,162
シスメックス	0.2	1,975	9,879	ダイキン工業	0.1	3,105	31,052
ルネサスエレクトロニクス	0.7	1,949	2,785	アドバンテスト	0.3	2,926	9,755
ローソン	0.3	1,916	6,387	S H I F T	0.1	2,624	26,245
カゴメ	0.6	1,895	3,158	東京エレクトロン	0.1	2,368	23,681
フジテック	0.5	1,834	3,668	オービック	0.1	2,315	23,152
ダイフク	0.6	1,830	3,050	アシックス	0.5	2,289	4,579
すかいらーくホールディングス	1.0	1,828	1,828	シマノ	0.1	2,259	22,592
京成電鉄	0.3	1,807	6,023	レーザーテック	0.1	2,251	22,512

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

◆ **利害関係人との取引状況等** (2023年6月27日から2023年12月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細 (2023年12月25日現在)

国内株式

上場株式

銘柄	期首(前期末)	当期		末
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千株	千円
建設業(-)				
ショーボンドホールディングス	0.3	-	-	-
食料品(6.0%)				
寿スピリッツ	0.2	0.3	660	
カルビー	0.5	-	-	
ヤクルト本社	0.2	0.2	624	
伊藤園	0.3	-	-	
キッコーマン	0.2	0.1	867	
味の素	0.4	0.1	536	
カゴメ	-	0.2	623	
日清食品ホールディングス	0.1	-	-	
繊維製品(1.8%)				
ゴールドウイン	0.2	0.1	1,005	
化学(12.9%)				
日産化学	0.3	0.1	548	
信越化学工業	-	0.1	575	
東京応化工業	-	0.1	914	
日油	0.3	0.1	696	
花王	0.3	0.1	581	
日本ペイントホールディングス	1.5	0.7	791	
資生堂	0.2	0.2	841	
コーセー	0.1	0.1	1,042	
ポーラ・オルビスホールディングス	0.9	-	-	
小林製薬	0.2	0.1	670	
ユニ・チャーム	0.3	0.1	503	
医薬品(5.1%)				
協和キリン	0.5	-	-	
アステラス製薬	0.8	0.4	668	
塩野義製薬	0.2	-	-	
日本新薬	0.2	-	-	
中外製薬	0.5	0.1	534	
エーザイ	0.2	0.1	698	
ロート製薬	0.6	0.2	559	
小野薬品工業	0.5	-	-	
第一三共	0.4	0.1	387	
機械(4.7%)				
ディスコ	0.1	-	-	

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
ダイキン工業	0.1	-	-
栗田工業	0.3	0.1	549
ダイフク	-	0.3	846
フジテック	-	0.2	713
ホシザキ	0.3	0.1	515
電気機器(14.8%)			
イビデン	-	0.1	752
安川電機	0.3	0.1	568
オムロン	-	0.1	641
富士通	0.1	-	-
ルネサスエレクトロニクス	-	0.3	764
富士通ゼネラル	0.5	-	-
ソニーグループ	0.1	-	-
アズビル	0.4	0.1	455
アドバンテスト	0.2	0.2	949
シスメックス	-	0.1	776
レーザーテック	0.1	-	-
ファナック	0.4	0.1	415
浜松ホトニクス	0.2	0.1	575
新光電気工業	0.4	0.1	541
村田製作所	-	0.2	572
S C R E E Nホールディングス	-	0.1	1,149
東京エレクトロン	0.1	-	-
輸送用機器(-)			
シマノ	0.1	-	-
精密機器(5.9%)			
テルモ	0.4	0.1	461
島津製作所	0.4	0.2	788
東京精密	-	0.1	841
オリンパス	0.6	0.3	606
HOYA	0.1	-	-
朝日インテック	0.7	0.2	559
その他製品(4.2%)			
バンダイナムコホールディングス	0.6	0.2	552
アシックス	0.6	0.1	444
ヤマハ	0.3	0.2	638
任天堂	0.3	0.1	693
陸運業(2.0%)			
京成電鉄	-	0.1	655
富士急行	0.3	-	-
近鉄グループホールディングス	0.4	0.1	442
S Gホールディングス	0.8	-	-

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
情報・通信業(19.2%)			
T I S	0.4	0.2	612
コーエーテクモホールディングス	0.7	0.4	644
ネクソン	0.5	0.2	550
S H I F T	0.1	-	-
GMOペイメントゲートウェイ	-	0.1	940
インターネットイニシアティブ	0.6	0.2	553
野村総合研究所	0.5	0.1	409
オービック	0.1	-	-
トレンドマイクロ	0.3	0.1	814
日本オラクル	0.2	0.1	1,122
伊藤忠テクノソリューションズ	0.5	-	-
大塚商会	0.4	0.1	599
ソフトバンク	1.1	0.5	860
K A D O K A W A	-	0.2	555
東宝	0.3	0.1	485
NTTデータグループ	0.8	-	-
スクウェア・エニックス・ホールディングス	0.2	0.1	479
カプコン	0.4	0.1	454
S C S K	0.8	0.3	827
コナミグループ	0.3	0.1	736
卸売業(3.7%)			
神戸物産	0.4	0.2	826
サンリオ	0.3	0.1	545
ミスミグループ本社	0.5	0.3	668
小売業(11.3%)			
ローソン	-	0.1	729
エービーシー・マート	-	0.3	740
MonotaRO	0.7	-	-
マツキヨココカラ&カンパニー	-	0.3	747
ウエルシアホールディングス	0.5	-	-
すかいらーくホールディングス	-	0.4	840
コスモス薬品	0.1	-	-
パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	0.7	0.2	663
ゼンショーホールディングス	0.4	0.1	730
日本瓦斯	0.7	0.3	699
イオン	0.6	0.2	633
ニトリホールディングス	0.1	-	-
ファーストリテイリング	0.1	-	-
サンドラッグ	-	0.1	447
その他金融業(1.0%)			
日本取引所グループ	0.8	0.2	572

銘 柄		期 首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
不動産業(1.1%)				
大東建託		0.1	-	-
オープンハウスグループ		0.3	-	-
日本空港ビルデング		0.2	0.1	624
サービス業(6.2%)				
パーソルホールディングス		0.6	3.5	808
カカクコム		0.7	-	-
オリエンタルランド		0.3	0.1	530
リゾートトラスト		0.6	-	-
ユー・エス・エス		0.7	0.3	848
テクノプロ・ホールディングス		0.3	0.2	740
ジャパンマテリアル		0.7	-	-
ペイカレント・コンサルティング		0.3	0.1	485
合 計	株 数 ・ 金 額	38.5	17.6	55,331
	銘 柄 数 < 比 率 >	97 銘柄	83 銘柄	<93.8%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

◆ 投資信託財産の構成 (2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 55,331	% 93.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,645	6.2
投 資 信 託 財 産 総 額	58,977	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

◆ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	58,977,640 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,637,090
株 式 (評価額)	55,331,750
未 収 配 当 金	8,800
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	58,977,640
元 本	57,384,703
次 期 繰 越 損 益 金	1,592,937
(D) 受 益 権 総 口 数	57,384,703 口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,278 円

<注記事項>

(1) 期首元本額	185,149,482 円
期中追加設定元本額	- 円
期中一部解約元本額	127,764,779 円
(2) 期末における元本の内訳	
知的資本日本株ファンド	57,384,703 円

◆ お知らせ ◆

該当事項はございません。

◆ 損益の状況

当期：自 2023年6月27日 至 2023年12月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	947,640 円
受 取 配 当 金	954,012
そ の 他 収 益 金	42
支 払 利 息	△6,414
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△842,423
売 買 益	9,736,367
売 買 損	△10,578,790
(C) 先 物 取 引 等 損 益	805,570
取 引 益	805,570
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	910,787
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,717,371
(F) 解 約 差 損 益 金	△3,035,221
(G) 合 計 (D + E + F)	1,592,937
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	1,592,937

(注) (B)有価証券売買損益及び(C)先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。